

# 指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和6年度

## 1 基本情報

公の施設名	さがみ湖リフレッシュセンター
指定管理者名	株式会社 サンワックス
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日
施設設置条例	相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター条例
施設の設置目的	高齢者の健康の保持及び増進並びに介護知識及び介護方法の普及を図り、高齢者に趣味活動の場を提供し、並びに高齢者の機能訓練を行う拠点施設
施設概要	所在地 緑区若柳1207番地4 施設設置平成13年4月1日 敷地面積 2,055.14㎡ 建物延床面積 1,102.9㎡ 建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造(地上2階) 1階 会議室 2階 ふれあいルーム1, 2 研修室 調理実習室 憩いの間 図書コーナー 交流コーナー 事務室
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 津久井高齢・障害者相談課

## 2 管理実績

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
利用者数合計(人)	20,620	16,859	26,983	—	—	—	—
利用料金合計(円)	575,529	621,161	768,074	—	—	—	—

## 3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	<p>成果指標1については、達成度109.5%で1日当たりの施設利用者数の目標値を達成している。前年度と比較しても施設利用者数が約1.6倍まで増加しており利用者数増加への取組は評価できる。</p> <p>成果指標2については、達成度109.7%で事業への参加者の満足度の目標値を達成している。参加者から高い満足度を得ており、ニーズに沿った質の高い事業を実施できたものと評価できる。</p>

### 指標1

指標名(単位:人)	1日当たりの施設利用者数
指標式と指標の説明	リフレッシュセンターを拠点とした活動の推進状況を、客観的に評価するため、1日当たりの施設利用者数を指標とする。

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(人)	—	—	75	77	79	81	83
実績値(人)	—	—	82.1	—	—	—	—
達成度(%)	—	—	109.5%	—	—	—	—

※成果指標1は、令和6年度より利用部屋数から利用者数へ変更

<b>指標2</b>	
指標名(単位:%)	事業への参加者の満足度
指標式と指標の説明	指定管理者が実施した各事業の内容を評価するため、参加者の満足度を指標とする。

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(%)	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
実績値(%)	98.8%	100.0%	98.7%	—	—	—	—
達成度(%)	109.8%	111.1%	109.7%	—	—	—	—

#### 4 事業の実施状況

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	指定管理期間の1年目であったが、前年度と比較して大幅に事業数や事業の種類が増加しており、その内容も高齢者のみならず、その他の世代も対象とした多様性のある事業を実施している。また、「阿津川ほたるの集い」や「いきいきフェスティバル」は、地域団体と連携して開催するなど地域の活性化にも貢献しており評価できる。

#### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
なし	—	—	

#### 企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
音楽と映像で楽しむ機能訓練レクリエーション	4月～3月	映像を見ながら音楽や歌を使って、認知・口腔・運動などの機能訓練を実施し、気軽に高齢者が健康増進に取り組む機会を提供した。 【回数】88回 【実施日】祝日を除く月・金 【参加者】195人	△
お話会	6月、9月、12月	悩みや心配事を介護や看護の専門家に気軽に相談するおはなし会を開催し、専門的な知識や経験に基づいた具体的なアドバイスを受けられる場を提供した。 【回数】3回【実施日】6/15、9/22、12/15 【参加者】8人	○
童謡を歌おう	7月、12月	童謡をソプラノとピアノの生演奏と共に歌って楽しむコンサート形式の講座を開催し、音楽を楽しみながら口腔機能の維持・向上を図った。 【回数】2回 【実施日】7/14、12/22 【参加者】31人	○
健康ウェルネス吹き矢教室	4月～3月	スポーツウェルネス吹矢協会指導員による体験教室を実施し、健康増進の機会を提供した。 【回数】12回 【実施日】4/2、5/27、6/24、7/29、8/26、9/30、10/28、11/25、12/23、1/27、2/24、3/24【参加者】117人	○
体操教室	4月～3月	自宅でもできる運動の紹介、運動習慣づくり、健康な身体づくりを行う講座を実施し、高齢者の介護予防や健康増進を図った。 【回数】12回 【実施日】4/10、5/8、6/12、7/10、8/14、9/11、10/9、11/13、12/11、1/8、2/12、3/12【参加者】130人	◎
シニアのためのスマホ相談室	4月～3月	スマートフォン使用方法の相談会を開催し、高齢者に使い方の悩みを解消する場を提供した。 【回数】実施8回(募集12回)【実施日】5/22、6/27、10/24、11/28、12/26、1/23、2/27、3/20【参加者】19人	○

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
阿津川ほたるの集い (阿津川蛍の会・阿津自治会共催)	6月	自治会と共催によるほたる鑑賞会、ワークショップ、演奏、キッチンカー出店等の催しを実施し、市内外から多くの来場者があり地域活性化に貢献した。 【回数】1回【実施日】6/22【来場者】1,479人 【ワークショップ等参加者】142人	◎
リフレッシュコンサート	4月、8月、2月	クラシックの名曲や日本の歌曲等をヴァイオリン、フルート、マリimbaとピアノで演奏するコンサートを開催し、気軽に文化芸術に触れる機会を提供した。 【回数】3回【実施日】4/14、8/31、2/16 【参加者】64人	◎
クラフトワークショップ	6月～2月	相模湖地区在住講師によるフラワーアレンジメント、木工、絵画等の作品づくりの講座を実施した。作品づくりを楽しみ参加者同士の交流を図ることが出来た。 【回数】4回【実施日】6/16、9/29、12/22、2/2 【参加】21人	○
旧作映画無料鑑賞会	5月、10月	旧作映画DVDの上映会を行い、近隣の施設で気軽に名画を楽しめたと好評をいただいた。 【回数】2回【実施日】5/12、10/13 【参加人数】23人	○
料理教室	7月、12月	パンづくり、お菓子づくりの料理教室を実施した。調理と試食を楽しみながら参加者同士の交流を図ることができた。 【回数】2回【実施日】7/31、12/21 【参加者】16人	○
クラフト広場	4月～3月	季節の工作、手芸、木工、アクセサリ作り等の講座を実施した。指先を使う作業で脳を活性化しながら利用者同士が会話や交流を楽しんだり、多世代の参加者が交流する場となった。 【回数】12回【実施日】4/13、5/6、6/8、7/13、8/3、9/7、10/6、11/23、12/21、1/18、2/8、3/15(イベント内で実施) 【参加者】91人	○
ヨガ教室 (イキイキヨガ、やさしい夜ヨガ)	4月～3月	初心者から参加できるヨガの教室を実施した。気軽に運動を楽しめると好評をいただき、夜の講座も新規に開講した。 【回数】35回【実施日】毎月第1・3水曜日、第2・4月曜日(夜ヨガは10月開講)【参加者】493人	◎
理科マルシェ	8月	夏休みに理科の講義や工作に参加できるイベントを開催し、多くのご家族の参加者を得た。施設の認知度向上にも貢献した。 【回数】1回【実施日】8/11【参加者】148人	◎
卓球開放事業	4月～3月	卓球を気軽に楽しむ場を提供し、施設の利用促進、参加者の健康増進につながった。 【回数】15回【実施日】第3土曜日(通年)、第1日曜日(1月より)【参加者】219人	○
いきいきフェスティバル (阿津さくら自然を守る会「阿津さくらまつり」同時開催)	3月	利用団体の成果発表、読み聞かせ、ワークショップ、健康チェック、キッチンカー出店などのイベントを開催し多くの来場者を得た。阿津自治会の「阿津さくらまつり」と同時開催したことで地域振興にも貢献できた。 【回数】1回【実施日】3/15 【来場者】894人	◎

## 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	利用者へのアンケート調査による満足度は、95.0%と高い評価を受けている。アンケート結果では、要望が多かった電子ピアノの設置や大型鏡の購入について好評を得ている。また、「職員の対応が親切である」という評価を受けており、職員に対する接遇指導が適切に行われているものと評価できる。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査 期間：令和6年12月1日～令和7年1月4日 サンプル数：354名
目標値の基準	総合的な満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (%)	90.0	90.0	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
実績値 (%)	99.3%	99.1%	95.0%	—	—	—	—
達成度 (%)	110.3%	110.1%	105.6%	—	—	—	—

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱の設置	通年	施設にご意見箱を設置し、利用者からの意見や要望を随時受け付けている。いただいたご意見等には迅速な対応に努めている。
事業アンケート	事業毎	企画提案事業・自主事業実施時には、アンケートを実施し、利用者の意見の把握や反映に努めている。
ホームページからの問い合わせ	通年	施設のホームページにお問い合わせフォームを設置し、随時問い合わせを受信出来るよう努めている。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	令和6年度の本体事業収支及び全体収支ともに黒字であり、特段の問題はないため「S」評価とする。 また、企業の財務状況については、決算報告書等を確認し、「経営状況について特段の問題はない」との結果であった。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (円)		
項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入 (a)		16,234,868	16,808,053	20,917,527
	指定管理料	14,871,110	14,870,923	19,994,780
	利用料金収入	575,529	621,161	768,074
	その他の収入	788,229	1,315,969	154,673
支出 (b)		16,981,633	16,581,742	20,067,374
	人件費	9,600,349	9,441,578	9,474,327
	本社管理経費	180,000	360,000	1,297,973
	その他の支出	7,201,284	6,780,164	9,295,074
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		-746,765	226,311	850,153
自主事業収入 (d)		77,960	102,890	742,170
自主事業支出 (e)		101,774	66,660	663,143
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		-23,814	36,230	79,027
全体収支 [(c)+(f)]		-770,579	262,541	929,180
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和6年10月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	各設備点検や保守管理について適切に管理されていた。
危機管理	適正に実施	危機管理マニュアルや消防訓練等により適切に実施されていた。
人員配置・地元活用	適正に実施	利用状況により、人員配置を変更するなど適切に実施されていた。
現金管理	適正に実施	現金受払簿や金庫を確認したところ適切に管理されていた。
会計・経理	適正に実施	現金受払簿や通帳を確認したところ適切に実施されていた。
情報セキュリティ	適正に実施	マニュアルの整備や研修の実施等、適切に実施されていた。
情報公開・個人情報保護	適正に実施	情報公開マニュアルの整備等、適切に実施されていた。
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	協定による規定等に基づき、適切に実施されていた。
加点事由	具体的内容	

## 8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

## 9 指定管理者の自己評価

指定管理者として初年度となる本年度は、運営開始より受付業務・維持管理業務・各種事業など、いずれも円滑に移行を行うことが出来た。利用者の意見の反映（電子ピアノの設置、トイレ修繕）、広報の強化（SNS運用、リフレッシュセンター通信の毎月発行、他施設へのチラシ配架）、利便性の向上（備品購入、館内レイアウトの変更）、修繕や予防保全点検の自社対応、地域連携（阿津自治会、シルバー人材センター、パルシステム神奈川）など、環境整備や新たな取り組みを推進し、利用者へ満足度の高いサービスの提供に努めた。年間を通して多数の企画提案事業・自主事業を実施した結果、施設の認知度が向上し、新規の施設利用者が増加した。「いきいきフェスティバル」は利用団体に発表の場を提供したことで、管理者と利用者が共に協力しあうイベントとなり、施設全体の活性化へと繋がった。また、阿津自治会とのイベント共催を通じて、地域と共に発展していく施設運営の大切さを改めて実感した。次年度も安心安全な環境の提供を基本とし、地域とのつながりを大切にしながら、新規利用者の獲得とサービスの向上に取り組んでいく。

## 10 所管課意見

・令和6年度は、新たな指定管理者に切り替わった1年目であったが、高齢者以外の方も対象とする新たな事業を複数実施し、前年度から大幅に利用者数を増加させるなど施設の活性化を図った取組は評価できる。

・各事業の周知については、「広報さがみはら」及び「津久井地域（旧4町）の各地域情報誌」への掲載や、近隣の施設等にチラシを配架するなど多様な広報活動が利用者増加へ結びついたものと認識している。今後も様々な手段を用いた広報活動を継続し、施設の利用促進を図ることを期待する。

・利用者から要望の多かった電子ピアノの設置やフリーWi-Fiの導入、駐車場の白線修繕など利便性向上や安全対策を実施しており、次年度以降も積極的に取り組むことを期待する。

## 11 選考委員会意見

・新型コロナウイルスの流行により施設利用者数が減少して以降、流行前の利用者数まで回復しない状況が続いていたが、令和6年度実績で流行前の水準まで復活させた取組は評価できる。

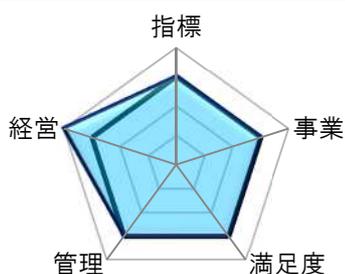
・多世代交流等をさらに進めるための試みとして、夏休み期間中の小学生を対象とした「理科マルシェ」や、親子で参加できる「ワークショップ」を多数開催している。新たな施設の活用方法を模索する取組は、次年度以降も継続して実施することを期待する。

・自主事業においては、「コンサート鑑賞会」や「無料映画上映会」、夜間開催の「やさしい夜ヨガ教室」などの新事業を開催したことに加え、阿津自治会など地域との連携によるイベントも複数開催するなど、昨年度と比較して大幅に事業数を増加した取組は評価できる。

・引き続き、幅広い年齢層が参加できる魅力のある事業の実施や、多様な手段により情報発信を行うなど「さがみ湖リフレッシュセンター」の更なる活性化に向けた取組に期待する。

### 総合評価（自動判定）

A



(80/100)